

UCD研究会

2026年度 UCD研究部会 説明会

2026年4月14日

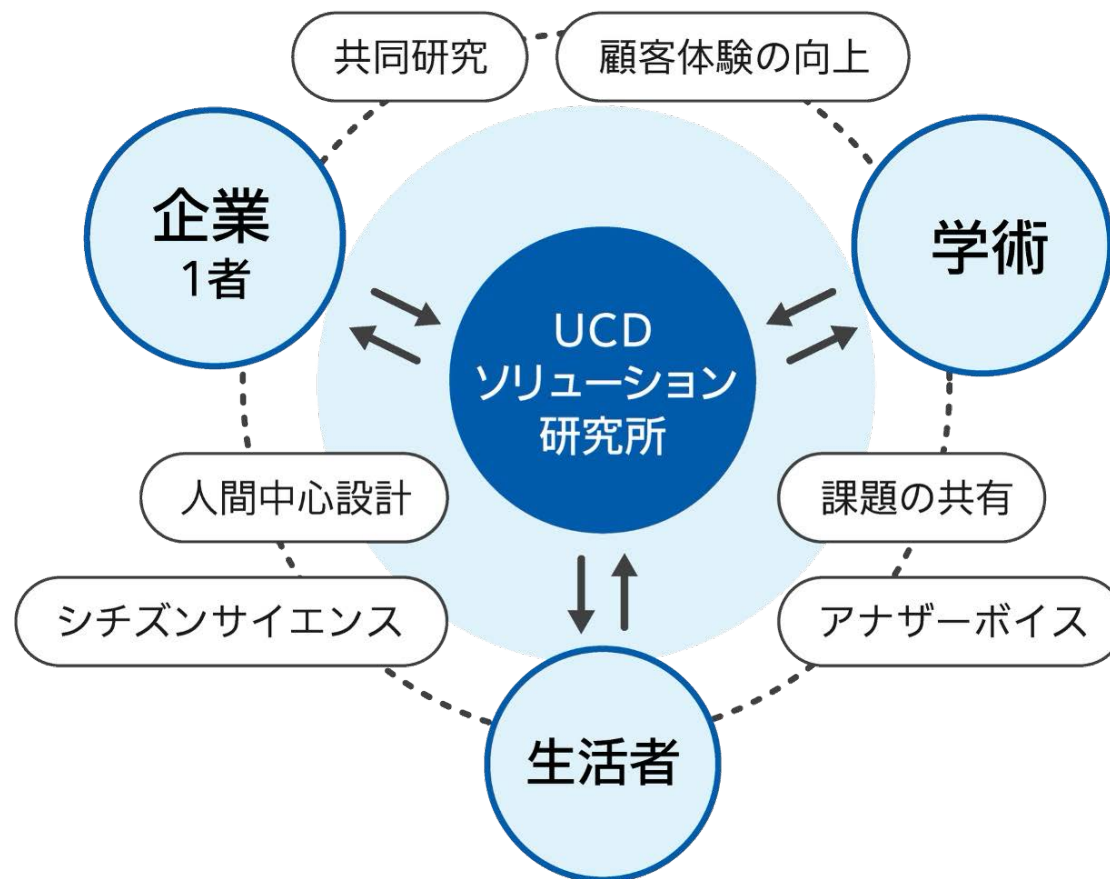


一般社団法人
ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会

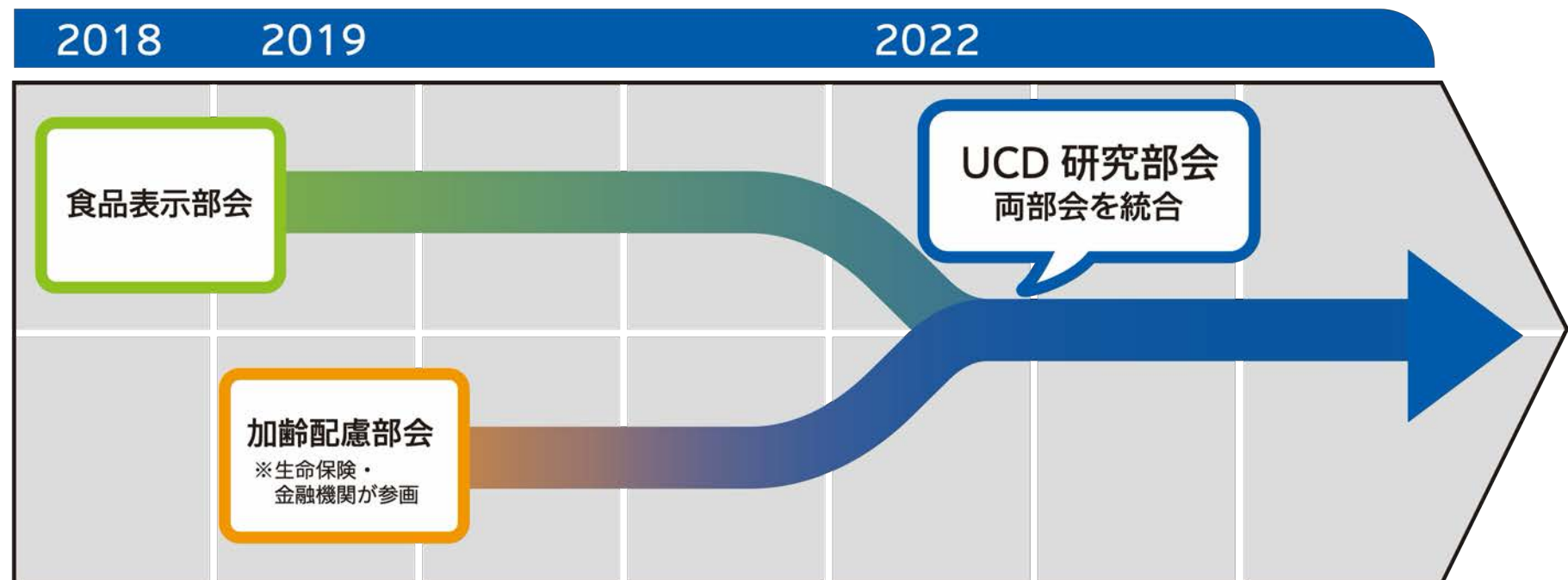


名称	一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会 Universal Communication Design Association
法人化	2009年
理事長	斎藤修
所在地	東京都中央区銀座1-16-1 東貨ビル5F
活動	<ul style="list-style-type: none">・「わかりやすさ」を評価・認証する第三者機関・保険金融の書類、ウェブ、タブレットを中心に活動開始・近年は食品・医薬品のパッケージにも取り組む・人材育成や研究開発、広報社会化活動も推進

- “わかりにくさ” による社会問題を多様な立場から考える
- 企業課題に解決型（ソリューション）で向き合い顧客体験向上へ
- UCD研究部会は“みんな”の集合知×客観的な評価で改善



- UCD研究部会は2018年に発足して2026年度で9年目
- 当初は「食品表示」と「加齢配慮」の各部会を個別に運営
 - 共通する課題やどちらにも属さない問題が表出
 - 2022年度から「UCD研究部会」に統合



2025年度 UCD研究部会 参加企業

- 朝日生命保険相互会社
- 江崎グリコ株式会社
- オリックス生命保険株式会社
- クラシエ株式会社
- 日清オイリオグループ株式会社
- ニッセイ・ウェルス生命保険株式会社
- 日本生活協同組合連合会
- ハウス食品株式会社
- マニユライフ生命保険株式会社
- 三井住友海上プライマリー生命保険株式会社
- 株式会社三井住友フィナンシャルグループ
- 株式会社Mizkan
- 三菱食品株式会社
- 株式会社ロッテ

50音順

2025年度は14社 60名以上が参加

専門家の講演

UCDに繋がる研究や実践活動、
UCDAとの共同研究

参加企業の講演

食品メーカー、生命保険会社の
UCD実現に向けた取り組み



new

意見交換会(ディスカッション)

講演者 × 会場の参加者 × UCDAの意見交換



new

研究分科会の発足

業界横断的な課題に対する共同研究とアウトプットの追求



- 強調eコマースサイトに埋め込まれた
ステルスマーケティング表記の検出

北海道大学 大学院文学研究院心理学研究室 教授
河原 純一郎さま



- 三菱食品(株) 品質管理グループの取り組み
ー 食品表示への取り組みとUCD視点の活用 ー

三菱食品株式会社
森澤亜記子さま



- Webサイト関連のUI/UXデザイン動向と
吉武研究室の研究紹介

芝浦工業大学デザイン工学部 教授
吉武 良治さま



- Webページに対する第一印象評価
— 空間周波数解析による特徴抽出 —
芝浦工業大学デザイン工学部 吉武研究室
久保田 莉央さま



- インクルーシブデザインとユーザーニーズ

九州大学大学院 芸術工学研究院 教授

平井 康之さま



- 文書の見やすさ自動判定ツール

ヨミヤスの活用事例と今後の展望

理想科学工業株式会社 AS事業開発部

安河内 治さま

村林 竜司さま



- 色覚の多様性に対応する

「カラーユニバーサルデザイン」

ー産学連携による実用的なツールの開発ー

DICカラーデザイン株式会社

竹下 友美 さま



- 仕事を遊ぶ

～UCD活動を組み込んだプロジェクト事例～

SBI生命保険株式会社

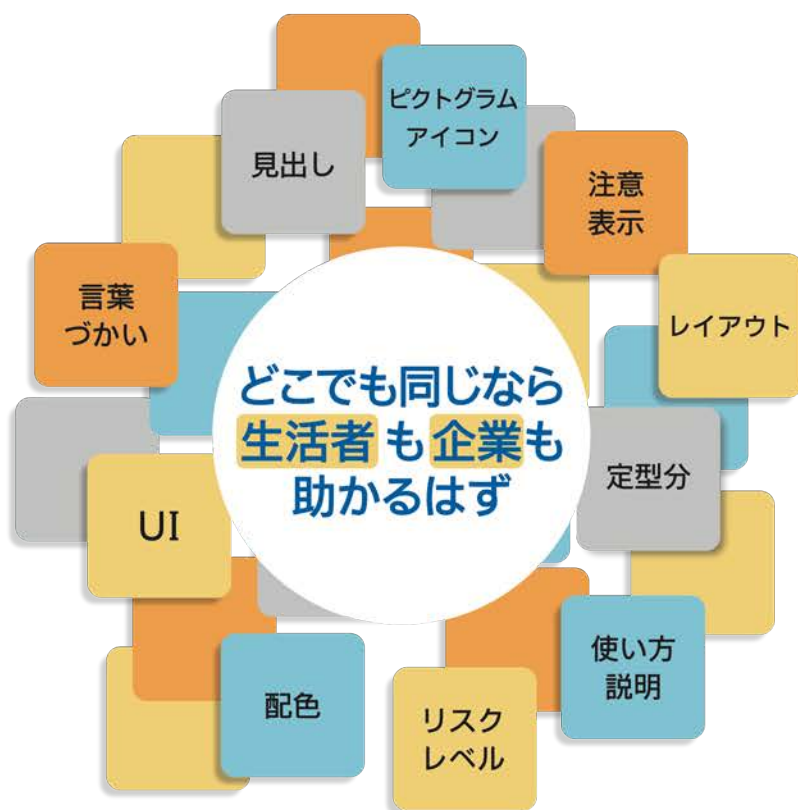
林 春奈 さま



- 個社／業界を超えた課題意識の共有
- 専門家／登壇者との交流
- ブレインストーミング
- UCD推進の連帯感づくり



業界横断的な課題に対する共同研究とアウトプットの追求



企業・業界を横断して表示を標準化

→ 消費者保護と企業活動の効率化の両立

生活者

- 不統一な情報の氾濫による誤認リスク防止
- 製品比較時の認知的負荷の軽減

企業

- 個別企業の開発・検証コストの負担軽減
- 共通課題解決による社会的信頼(CSR)の向上

分科会の歩み

- ① 表示共通化分科会の発足宣言：6月17日
 - ② 参加企業の募集：6月末まで
 - ③ 第0回（準備会で意見交換と第一回までの課題を整理）：7月25日
 - ④ 第1回 アイデア出し・方向性とスケジュール整理：10月10日
- 【UCDAアワード選考結果報告会】UCDAの研究活動を報告
- ⑥ 第2回 共通化アイディアのまとめ：分類と構造化 1月15日
 - ⑦ 試作テーマの決定・持ち寄り作業 2月～
 - ⑧ 第3回 活動報告書作成・フィードバック：3月18日

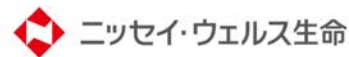
成果物の公表

- ⑨ 年度末時点の成果物（進行状況の報告書等）の報告：2026年3月以降

成果物の公表

UCD研究部会 表示の共通化分科会 2025年度活動レポート

企業を横断した「わかりやすい表示」の共通化プロジェクト
食品・生命保険業界における説明情報表示の標準化に向けた検討状況



2026年 4月

https://ucda.jp/20260406_news/

成果物の公表

表示の共通化分科会の参加企業

UCDA

UCD研究部会の参加企業から有志を募り
共通化分科会を発足

企業・業界を横断した「わかりやすい表示」共通化プロジェクトを推進

UCDA
一般社団法人 ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会(UCDA)

食品業界	協創	生命保険業界
江崎グリコ株式会社		ニッセイ・ウェルス生命保険株式会社
ハウス食品株式会社		マヌライフ生命保険株式会社

©2026 Universal Communication Design Association., All Rights Reserved. 8

業界別アプローチ ① 食品

UCDA

状況やタスクによる「分類化」

食品表示は、生活者属性や利用状況などで、必要な情報やその優先順位が変化する。
その為、「人体危害への注意」や「保管方法」などに情報を分類し、デザインの共通化を模索する。

<h4>人体危害への注意</h4> <p>アレルギー物質 (特定原材料と その加工品を含む) を含有する食品</p> <p>やけどに注意 （電子レンジ加熱時）</p> <p>アレルギー物質 ・ アレルギー症状 ・ やけど ・ 怪我</p>	<h4>飛び散り・漏れ出し・破損</h4> <p>● 開封時のソース飛び散り、 加熱後の蒸気など</p> <p>※電子レンジから取り出す場合は、必ず 熱くなったソースが漏れ出します</p> <p>跳ね飛ばし注意 ・ 衣服の汚れ ・ 調理器具の破損</p>
<h4>調理方法</h4> <p>電子レンジ加熱時 500w 1分30秒 800w 1分20秒</p> <p>※加熱時間は目安です ※電子レンジから取り出す場合は、必ず 熱くなったソースが漏れ出します</p> <p>調理方法 ・ 食感の劣化 ・ 固まらない ・ 材料の損失</p>	<h4>保管方法</h4> <p>開封後は冷蔵庫で保存してください</p> <p>※開封後は冷蔵庫で保存してください</p> <p>移り香注意 ・ 品質劣化 ・ 虫の混入</p>

©2026 Universal Communication Design Association., All Rights Reserved. 14

業界別アプローチ(分科会の考察)：生命保険

UCDA

デザイン事例①：リスクの階層化による伝達情報の共通化

<h4>リスク：高 警告</h4>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 重要な不利益事項 <p>リスク・費用や元本割れ等は、不利益事項のため(ネガティブ情報)、 必ず目を通して、ご理解いただきたい事項。</p>
<h4>リスク：中 注意</h4>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 商品特有の制約・条件 <p>限定事項や制限事項、商品特性上ご理解いただきたい事項など。</p>
<h4>リスク：低 情報提供</h4>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 一般的な補足情報 <p>契約前にご理解いただきたい一般的な事項、追加説明や補足事項。</p>

©2026 Universal Communication Design Association., All Rights Reserved. 18

業界横断の標準基盤：

UCDA

食品業界・生命保険業界で個別の共通化を目指しつつ、
情報共有しながら、一部デザイン要素は業界を横断した共通化を試みる

食品業界 情報の分類化 ・ 強調表現 ・ 電子レンジ調理マーク	共通化を一部模索 ・ 注意喚起マーク ・ 配色ルール ・ 言葉遣い	生命保険業界 情報の階層化 ・ リスク分類 ・ 見出し ・ パナー表現
---	---	--

©2026 Universal Communication Design Association., All Rights Reserved. 22



The screenshot shows the UCDA member-only page for the UCD Research Committee. At the top, there is a navigation menu with items like 'UCDAについて', '賛助会員', 'UCDA認証', '資格認定', 'セミナー情報', and 'ソレ'. Below the menu, there is a breadcrumb trail: 'HOME > 保護中: UCD研究部会ページ'. The main heading is 'UCD研究部会 会員専用ページ'. A sub-heading reads: 'UCD研究部会の会員様専用ページです。お知らせや資料のダウンロードなど情報を提供していきます。'. A highlighted section indicates a new update: '<NEW> 2025年12月9日 2025年度第3回'. Below this, there is a section for 'バックナンバー' (Back Numbers). It explains that users can click on titles to expand and download materials. It provides the password for all materials as 'ucd_bukai' and notes that third-party distribution and secondary use are prohibited. The page lists back numbers for 2025 and 2024, with the 2025 third issue marked as 'NEW!'.

- 直近のアーカイブ動画
(第一部のみ／期間限定)
- スライド配付資料
- ディスカッションシート など

UCD研究部会 会員専用ページ

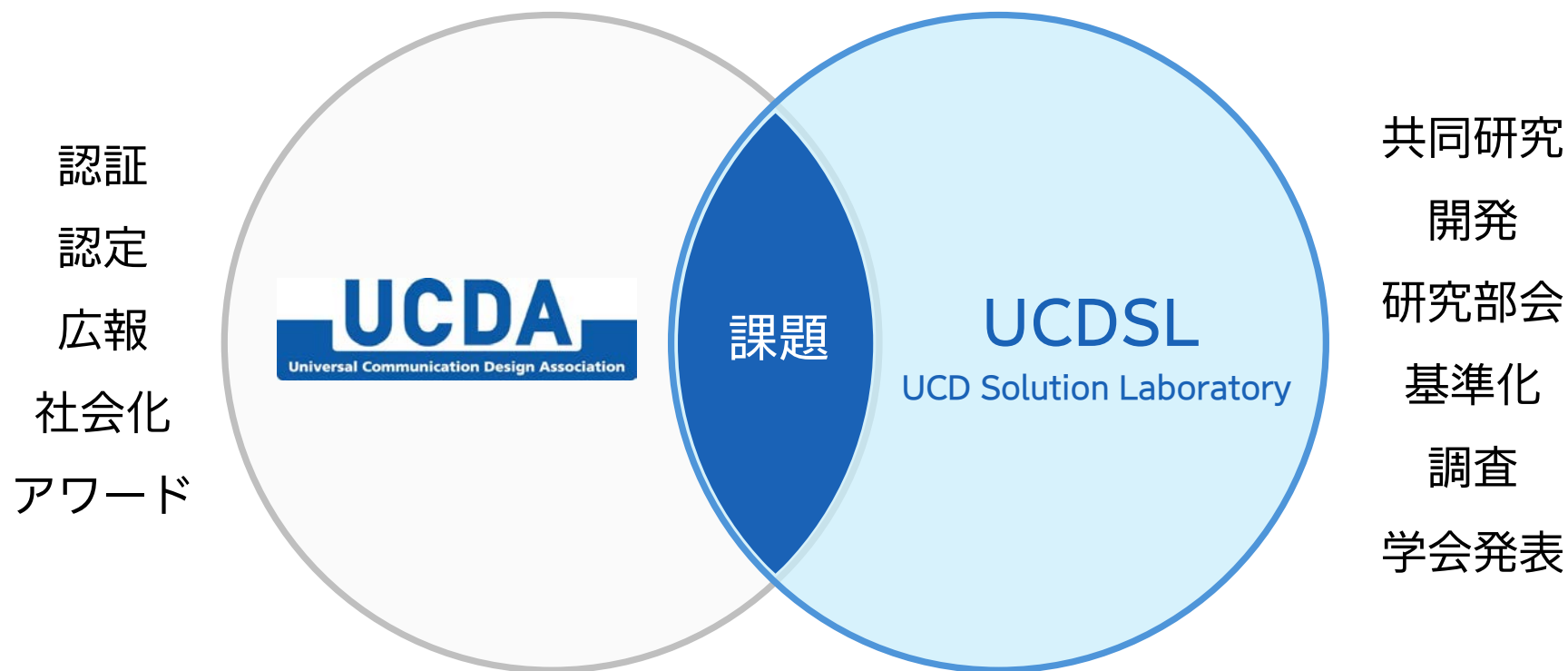
https://ucda.jp/member_only_ucd_bukai.html

※参加企業のみログイン可能

2026年度の計画とご案内

UCDソリューション研究所(UCDSL)

- 学術 × 企業 × 生活者 と連携して「情報品質」を支援
- 「UCD研究所」が2026年度から名称変更



UCDAアワード2025 選考結果報告会より

- ① 業界にこだわらず 「わかりやすさ」を研究する
→ 保険・金融・行政・食品・医薬 … 共通課題を可視化
- ② 集合知でコミュニケーションの社会問題を解決する
→ 「みんな」の重層性と客観性 … Well-beingな未来へ
- ③ 研究結果を論文として社会に発表する
- ④ 研究の成果をUCDAの活動に反映する

UCDAアワード2025 選考結果報告会より

出展

食育推進全国大会
食物アレルギー研究会
UCDAアワード各種イベント

研究発表

日本人間工学会 全国大会
日本人間工学会 関東支部大会
日本印刷学会
人間中心設計推進機構(HCD-net) 研究発表会
食物アレルギー研究会

寄稿 ・ 登壇

一般財団法人食品産業センター「明日の食品産業」
株式会社技術情報協会『ヒトの感性に寄り添った製品開発とその計測 評価技術』
一般社団法人全国清涼飲料連合会「ソフト・ドリンク技術資料」
内閣府 消費者委員会 食品表示部会：食品表示の「見やすさ、わかりやすさ」

社会実装

全国清涼飲料連合会：PET ボトルへのレーザー印字ガイドライン(2025)
理想科学工業株式会社：文書の見やすさ自動判定ツール「ヨミヤス」



直近のイベント出展の様子
(食物アレルギー研究会)

これまでの歩みと主なテーマ

食品表示
(パッケージ)

- 限られた表示面積の中での「見やすさ」
- 文字組みの視認性
- 食物アレルギーのピクトグラムの開発

加齢配慮

- 加齢に伴う見え方、認知の変化
- 若年者との違い、配慮すべき事柄
- 加齢配慮DC9ヒューリスティック評価法の開発

コミュニケーション
デザイン

- 紙とデジタル、様々な媒体を組み合わせた情報提供
- 各媒体の特徴、メリットを活かした顧客体験
- 「コミュニケーションデザイン」の評価手法の検討

連携する大学

- 芝浦工業大学
- 東京電機大学
- 千葉工業大学
- 千葉商科大学
- 北海道大学
- 横浜国立大学
-

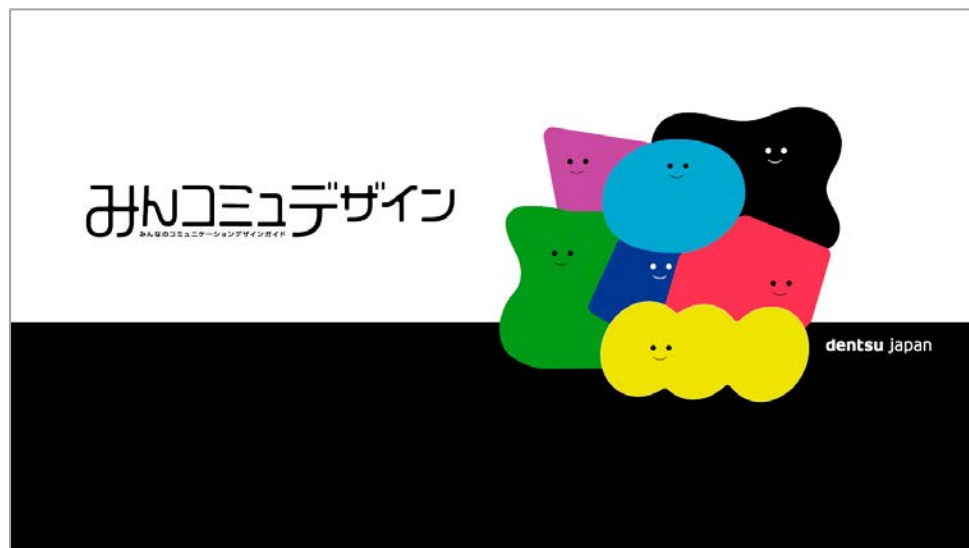
人間中心設計
人間工学
経済学
認知心理学
視覚工学
etc...

課題とテーマ

- ダークパターン
- ダイバーシティ
- UX・CXの向上
- メディア横断の評価
- パッケージ
- 人材育成
- 表示の標準化

「共創」による研究開発の組み合わせ

dentsu Japan みんなのコミュニケーションデザインプロジェクト (株式会社電通+国内電通グループ各社)



- 多様性の時代における「コミュニケーションデザイン」の冊子
- UCDAも「わかりやすさ」の専門家として参加
- 電通のウェブサイトで無料提供：

<https://www.dentsu.co.jp/news/release/2025/0128-010837.html>

人工知能とUCDの関係性

ヒューリスティックのAI化

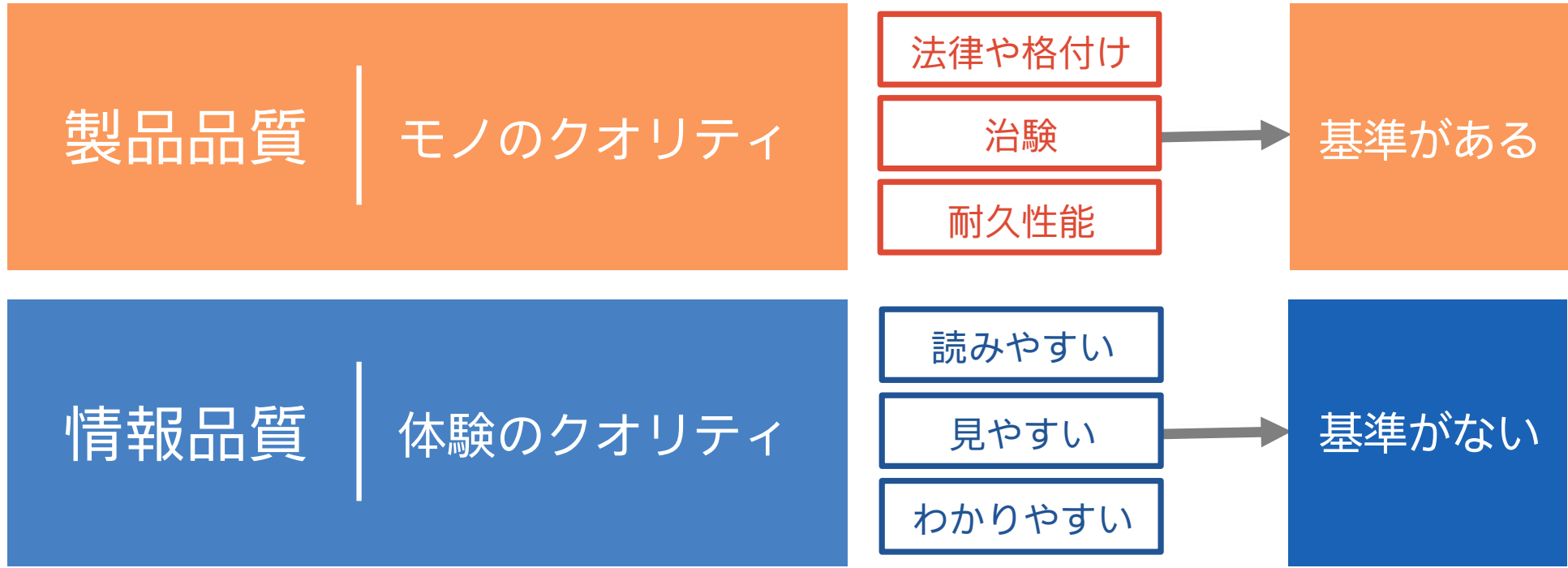
ペルソナ生成

効果の検証

文章の最適化

高齢者対応

各社と社会の課題に伴走したテーマ策定



より良い顧客体験のデザイン（設計）が重要

会費と会員特典

- 年会費 100,000円（税込）
 - 部会の参加メンバーは5名まで登録可能
 - 第1回～第4回部会に1社3名まで参加できます
 - 異動等によるメンバーの入れ替えは随時受け付けます
- 参加企業の会員特典
 - 評価のソリューションを10%割引で提供します
 - 出張セミナー 10%割引（基本セミナー）
 - 参加企業専用サイトへのアクセス権(過去回の配布資料など)
 - UCDA主催イベント(一部)への招待

参加手続き

1. 申込書の入手

- 本説明会登録のアドレスへUCDAから送付します
アーカイブへも申込書へのリンクを設定します

2. 申込書に必要事項を入力し、UCDAへ送付

- メンバーやご連絡先を記入して、UCDAにご提出ください
- 申込書はメール、郵送、FAXにて受け付けます

3. 会費のお支払い

- UCDAから会費の請求書を送付します

今後の予定

- 2026年4月以降 : UCD研究部会 説明会
- 2026年5～6月 : 第1回 UCD研究部会

2026年度 UCD研究部会にぜひご参加ください

ご質問、お問い合わせはUCDA事務局まで

jimukyoku@ucda.jp